

PRESS RELEASE

令和8年2月5日
報道関係各位



第2回地域づくりマネジメント講座の開催について

県では、人口減少や少子高齢化の著しい県内集落での集落機能の維持・強化を図るため、地域の実情を把握し、それぞれの状況に見合った効果的な集落対策を推進できる人材の育成に取り組んでいるところです。

この度、市町職員や集落支援員等を対象に、今後の集落対策の方向性を学ぶ標記講座を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1 日時及び場所

日時: 令和8年2月19日(木) 14:00~16:30

場所: 道の駅霧の森 交湯~館 2階研修室(四国中央市新宮町馬立 4491-1)

2 参加者

20名(行政職員、集落支援員、地域おこし協力隊 など)

3 テーマ

ふるさとを守り、デザインする! 地域の夢の描き方

4 内容

① 基調講演(14:05~14:25)

総務省 地域力創造アドバイザー 鍋島 悠弥 氏

② 公民館を軸とした地域づくり(人づくり)の実践に関する講演(14:25~14:55)

島根県益田市 地域プロジェクトマネージャー 石田 貢三 氏

③ 意見交換・質疑・ディスカッション(14:55~16:30)

問合せ先

愛媛県地域政策課 ☎ 089-912-2217 ✉ chiikiseisak@pref.ehime.lg.jp 担当: 三浦

四国中央市・新宮で開催

ふるさとを守り
デザインする！

地域の夢

参加費
無料

描き方



こんなお悩みにアプローチ！

- ✓ 公民館を拠点とした地域運営のトレンドを知りたい！
- ✓ 住民のやる気を引き出すポイントを知りたい！
- ✓ ナッジをどうすればいいの？

ゲストスピーカー



石田 貢三 島根県益田市
地域プロジェクトマネージャー

1954年島根県益田市生まれ。
益田の建設資材企業に職中より地元自治会の自治会長、益田市立益田児童館館長を務める。
退職後は、パソコンよろずサービス業を営むとともに、2012年から2015年まで益田市嘱託の集落支援員「地域力アップ応援隊」。2019年より、地域運営組織「ますだ地域づくり協議会」の副会長。2014年より、地域サポート人ネットワーク協議会サポート人アドバイザーとして地域おこし協力隊、集落支援員初任者研修等でアドバイザー。

主催 愛媛県
事業受託 (公財) えひめ地域活力創造センター

内容

これまで、社会教育施設である地域の公民館は「まちづくり」に欠かせない存在でした。教育というエッセンスをまちづくりに生かす。今回は、一周回って再びこれからのトレンドになりつつある「人づくり＝まちづくり」について学び、一緒に考えます。

開催場所

道の駅 (四国中央市新宮町馬立4491-1)
霧の森 交湯～館 研修室

日時

2 / 19 (木) 講座 & 意見交換
14:00 ▶ 16:30

定員

20 名 締切：2/13 (金) まで
(定員になり次第募集終了)



メインスピーカー

鍋島 悠弥

総務省地域力創造アドバイザー
愛媛県集落支援員

「地域の主体性」をどう育むか。過疎地で活動を続けるには、ヒト・モノ・カネ、そして「トキ(継続)」の視点が欠かせません。この「トキ」とは、地道な信頼関係を築く時間であり、小さな成功を積み重ね、活動を「我がコト」にしていくプロセスです。島根県益田市の「人づくり」の実例を交えながら、地域の活力を未来につなぐ「次の一手」を一緒に見つけましょう！

お申込はこちら



<https://logofor.m.jp/form/XG6n/1403898>